

- 問1 織田信長が本能寺の変で倒れ、天下統一への流れが大きく変わった歴史的な年はいつ？
- 問2 戦国時代、上杉謙信が武田信玄と何度も激しく争った戦いを何という？
- 問3 戦国大名が領国支配を強めるために築いた、家臣や商人を呼び寄せて住ませた場所を何という？
- 問4 戦国時代に、自らの領国を安定して支配し、独自の法律である分国法を定めた指導者を何という？
- 問5 1560年の桶狭間の戦いで、強大な軍勢を率いた今川義元を破り、全国に名を広めた武将は誰？
- 問6 戦国大名が家臣や領民を統制するために制定した、独自の法律を何という？
- 問7 鉄砲伝来が戦い方や城の築き方に大きな影響を与えた時代を何という？
- 問8 1582年に京都の本能寺を襲撃し、主君である織田信長を自害に追い込んだ家臣は誰？
- 問9 1560年に尾張へ侵攻し、桶狭間の戦いで織田信長に奇襲されて敗れた駿河の戦国大名は誰？
- 問10 江戸幕府の禁教政策などに反発し、1637年に起こった大規模な一揆を何という？
- 問11 織田信長が城下町の経済を活性化させるために行った、市場の独占や座の特権を廃止した政策を何という？
- 問12 鉄砲伝来をきっかけに日本とヨーロッパ諸国との間で行われた貿易を何という？
- 問13 本能寺の変で信長が倒れたという報せを受け、備中高松城から即座に引き返して明智光秀を討った武将は誰？
- 問14 「甲州法度之次第」を制定したことでも知られる、戦国時代の有力な大名は誰？
- 問15 1582年、織田信長が天下統一を目前にして明智光秀の襲撃を受け、自害に追い込まれた事件を何という？
- 問16 1560年に織田信長が今川義元を破り、天下統一への足がかりを築いた戦いを何という？
- 問17 1549年に日本へキリスト教を伝えた、宣教師が所属していた団体を何という？
- 問18 越前国（現在の福井県）を本拠地とし、一乗谷を拠点として栄えた戦国大名は誰（どの氏族）か？
- 問19 戦国大名が、領国内での勝手な勢力拡大を防ぐために制限した行為を何という？
- 問20 上杉謙信が本拠地とし、優れた統治能力で領土を広げた現在の都道府県はどこ？
- 問21 上杉謙信が就任した、室町幕府において地方の統治を任される重要な職は何？
- 問22 戦国大名が自らの領国を治めるために、家臣や領民の行動を細かく定めた独自法を何という？